

## 永山北公園・永山南公園改修に伴う基本計画(案)の意見募集の回答について

実施期間 : 平成23年10月21日(金)から平成23年11月10日(木)

提出件数 : 3件(2団体、個人1人)

寄せられた意見(概要)	市の考え方
<p>I. 今後の公園整備の進め方について</p> <p>1. 計画策定の過程における市民協働の進め方、スケジュールを明確に</p> <p>今回のパブリックコメントにおいては、その結果がどのように反映され、どのようなスケジュールで計画を確定していくのか明示されていません。市民参画の機会を明確に示すとともに、機を逸することなく市民自らも参加の輪を広げていくためにも計画及び整備のスケジュールを明確に示すべきと考えます。</p>	<p>今回の意見募集は通常のパブリックコメントのように決定事項ではなく意見募集のために実施したものです。なお、今回の意見を基に今年度基本設計を行い、地元等と意見交換会を開催し、それを参考に平成24年度実施設計、平成26年度、平成27年度にて工事を行う予定です。</p> <p>今回の再整備事業には、「社会資本整備総合交付金」を受けている関係で平成27年度までにすべての工事が完成することが必要です。</p>
<p>2. 分かりやすい計画説明、きめ細かい意見収集を実施すべき</p> <p>今回の整備計画(案)は説明が不十分で整備内容が理解できない部分や用語が分かりにくいなど、より丁寧な計画説明を望む声が聞かれました。整備計画の地元説明会の開催などにより丁寧な情報提供を行うとともに、アンケート調査、公園や隣接する商店街などへの意見募集箱の設置など、きめ細かい意見収集の実施を検討してください。</p>	<p>今回のご意見を基に地元等との意見交換会の開催を予定しています。なお、日程については2月5日号の広報に掲載する予定で検討をしています。</p>
<p>3. 多様な市民参加の機会を設けてください。</p> <p>子どもを対象とした機会も含めて市民参加のワークショップを始めとして、専門家を招いた公園内の樹木ウォッチングなどのフィールドワーク、公園誕生の歴史学習、参考になる公園めぐりなど市民参加の多様な機会を市民も役割分担しながら実施し、関心を高めていく必要があると考えます。</p>	<p>設計段階毎に意見交換会等を開催し、その中で市民参加の機会を設ける方向で検討します。</p>
<p>II. 永山南公園の整備にあたって大切にしたい視点</p> <p>1. 地域に親しまれてきた緑豊かな風景の継承</p> <p>永山南公園は40年を経て樹木も緑豊かな大木が多く、樹種も多彩で、この緑の豊かさが永山南公園らしい風景として親しまれています。既存の立派な樹木を保存し、活かした公園整備をすべきと考えます。また、樹木の良好な生育環境の確保や防犯面で一部間伐の必要性の意見も出ていますが、現状の樹木の状況や利用者の状況を十分に調査し、伐採による間引きだけでなく、剪定による対応なども含めた整備方法についての住民も含めて十分な検討をしてください。</p>	<p>ご意見のような考え方を基に計画する方向で検討します。</p>
<p>2. 多世代の様々な立場の人が安心して気持ちよく利用できる公園づくり</p> <p>●根上がりや舗装の傷み、排水不良でできた水たまりなど歩きにくく危険な個所を改善し、お年寄り、小さい子ども、ベビーカーの親子などにも利用しやすい公園整備を急ぐ必要があると思います。</p> <p>* 2008年に地域の方々で行った「ひやり・ハット地図」も参考にしてください。</p>	<p>「ひやり・ハット地図」も参考にしバリアフリーに対応した整備をする方向で検討しています。</p>

<p>●永山南公園は、商店街や保育園に囲まれているニュータウンでも珍しい立地であるため、人通りや何気ない視線が、遊んでいる子どもたち、一人ベンチに座っているお年寄の見守りにつながっています。親たちは「“きんりん”で遊ぶなら」と一定の安心感をもって子どもを送り出すことができる一方、「子どもが安心して遊べる公園」を強く望む声も聞かれました。死角になる場所があればその改善などのハード面の対応も必要となりますが、見守りや子どもたちが駆け込める商店街との連携(「子ども110番」の商店もあり)、公園利用のマナーなど地域でのルールやしくみづくりも検討していく必要があると考えます。なお、11/3に行われた永山団地自治会の防災訓練では、永山南公園、商店街にAEDが設置されていないことが分かり、多くの人が集まる拠点として、緊急時の設備の設置も課題であるとの意見が出ました。</p>	<p>公園を多くの市民の皆さんに楽しく利用していただくためには、施設を整備するだけでなく利用者の皆さんのモラルを確保する利用者懇談会などを地域主体で開催する仕組みづくりも必要と考えています。      なお、AEDについては現在管理上、運動施設があり管理人がいる公園のみ設置していますので、今後の検討課題の一つと考えています。</p>
<p>3.「地域の環境資産として次世代に引き継ぐ」にあたって、広い視点で付加する機能、新しい要素は何かを考えることが必要</p> <p>●広域的な歩行者ネットワーク(全長50キロにわたる緑の回廊、コリドーと称す)の中の一拠点として歩行者専用道路による広域的なネットワークは多摩ニュータウンの大きな資産です。よこやまの道も含めて、市外から訪れるウォーカーも多く、市民が安全に移動できる空間としてだけでなく、多摩ニュータウンの魅力として活用していくことが望まれます。永山南公園も、東西方向の幹線歩行者軸上にあるとともに、永山駅からよこやまの道への案内ルートの中の拠点として紹介されています。(市HP) このようなネットワークの拠点として、インフォメーションのしつらえやトイレ、休息スペースの設置を検討することも必要でしょう。</p>	<p>ご意見のように多摩ニュータウン内の各施設を有機的に活用していきたいと考えてます。      トイレにつきましては、現在あるものをバリアフリー対応に改修を行う予定です。また、休憩施設についてもベンチ、パーゴラ等の設置を実施する方向で検討します。</p>
<p>●災害時の一時的な避難所としての備え</p> <p>3.11の地震の際も見られたように、災害時には多くの方が永山南公園に一時的に集まる可能性が大きいと考えられます。永山の避難場所として瓜生小学校が指定されていますが、永山南公園にも一時的避難に備えた設備として、災害時に簡易トイレやかまどとして使用できる設備のしかけや、水の確保などについて検討し、整備することが強く望まれます。</p>	<p>災害時の一時避難場所として、現在の広場をなるべく広げるような方向で検討します。(水等の災害物資の備蓄は公園内では予定していません)      また、かまどについては災害時に対応できるベンチ等の方向で検討します。</p>
<p>●にぎわいの拠点としての仕掛け</p> <p>自治会、保育園、幼稚園、青少協などの祭りなどのイベント時にも利用されますが、さらに広域的なレクリエーションの場として人が集まる仕掛けなどにより賑わいのある拠点として活用していくことも検討する必要があると考えます。地区外からの来訪者も利用できるバーベキュー設備の整備の提案もあり、運営窓口は商店街が担うといった、商店街との連携も考えられます。</p>	<p>商店街からの見通しを良くし、一体感をもたせ、イベント等の使用も可能な広場を整備する方向で検討します。      バーベキュー場の整備については検討課題の一つであると考えています。</p>
<p>●その他</p> <p>今回の意見の中には、太陽光発電の導入、市民農園(クラインガルテン)やせせらぎの配置といったものもありました。様々な提案を永山南公園で全て受け止めるのではなく、住宅市街地総合整備事業のパブリックコメントにもありましたが、地区内外の複数公園を対象とした広い視点で、公園の機能分担や特徴ある公園づくりを検討していくことも必要であると考えます。</p>	<p>公園灯の照明器具については、省電力型の物や太陽光発電を利用したものなどを採用する方向で検討します。また、市民農園やせせらぎの配置は市全体の中の課題と考えています。      公園の機能分担や特色ある公園づくりは、市としても公園整備の中で必要なことであると考えています。</p>

<p>Ⅲ. 永山南公園のエリア別の整備提案・意見</p> <p>1. 芝生広場ブロック(A)</p> <p>●整備計画(案)にあるように芝の補植によって芝生広場を改善する際には、床土の丁寧な整備など芝が十分に定着し長持ちするような整備をしてください。</p>	<p>ご意見の方向で検討をさせていただきます。</p>
<p>●サッカーゴールやバスケットリングは男の子たちに人気でよく利用されており、子どもたちからは、サッカーゴールを2つに増設する希望が多かったのです。ゲートボールなど他の利用者との関係性を考えると難しいかもしれませんが、少なくとも現状のサッカーやバスケットが楽しめる環境を残しつつ芝生広場の利用を検討する必要があると思います。</p>	<p>サッカーゴール・バスケットゴールについて、現在あるものは残す方向で検討していきます。</p>
<p>* その他の意見</p> <p>・既存の時計の向きを見やすく。表示をデジタルに。</p>	<p>詳細設計の中で検討していきます。</p>
<p>2. 駐車場(B)</p> <p>●駐車場利用の自動車動線と歩行者動線の交錯の危険性</p> <p>・現在の駐車場は車の出入りが危険で問題ですが、計画(案)の位置では、駐車場に出入りする車動線と公園内通路の歩行者動線が交錯して危険ではないでしょうか。交錯する通路はトイレに行く時も利用されると思われます。</p> <p>・公園北側道路を歩行者がさみだれ式に横断する現状の危険性の解消と合わせた駐車場計画が必要です。</p>	<p>現在の駐車方法は危険なので一つの案としてプレイロットの場所で提案させていただきましたが、ご意見を参考に再検討しプランを策定する方向で検討していきます。</p>
<p>●計画にある「駐車場面積の拡充」の必要性があるのか疑問</p> <p>・テニスコートの利用者や乗り合いの車で来る自主保育グループの利用など、駐車場ニーズへの対応は必要であると思いますが、プレイロットを減らして拡充が必要な理由を教えてください。</p>	<p>現在の駐車方法は、直接車道からの駐車となっており危険であるので通常の入口を設けた駐車場への改修を提案したものです。</p> <p>また、遊具等も減らさない方向で検討していきます。</p>
<p>3. プレイロット(C)</p> <p>●子どもたちが最も沢山遊んでいる広場～子どもたちの意見も聞こう</p> <p>・プール、シーソー、100m滑り台など、当然ながら子どもたちの発想は自由奔放で実現は難しいかもしれませんが、利用の主役である子どもたちの意見を反映させる場や物を是非取り入れてください。</p> <p>・現在のプレイロットエリアは、少しスリルのあるチャレンジ系の遊具があることが魅力で子どもたちが多く集まってくる公園ですが、遊具が徐々に撤去されてきています。プレイロットの環境整備にあたっては、子どもたちの遊びのニーズを十分に把握した遊具の設置が必要です。</p>	<p>意見交換会等の場でご意見をいただきたいと思えます。</p> <p>なお現在は、コンビネーション遊具等安全で多様な遊びも出来る遊具の導入も検討していきたいと考えています。</p>
<p>●大人も楽しみながら健康づくりができる遊具の設置</p> <p>・中高年、お年寄りの方々からは健康づくり遊具設置の希望の声が多く聞かれました。また、子ども連れのお母さんも子どもを遊ばせながら自分も楽しめる遊具があれば嬉しい、との声。配置については十分に検討する必要があると思いますが、お年寄りにも利用できる遊具の設置により様々な時間帯での公園利用にもつながります。</p>	<p>子供からお年寄りまでが活用できる遊具等については、ご意見を参考に検討していきたいと考えています。</p> <p>なお、健康遊具については、現在鶴牧西公園、豊ヶ丘南公園、貝取北公園、乞田貝取ふれあい広場に設置しています。</p>

<p>4. パークセンター(D)</p> <p>●パークセンター(公園の核となるコーナーとシンボル施設)とは？</p> <p>・計画(案)の説明からは、パークセンター(公園の核となるコーナーとシンボル施設)のイメージが伝わってきません。</p> <p>・『シンボル施設は必要ない』という意見の一方、『シンボルになる木があるといい』という意見もあり、“公園の核”“公園のシンボル”とは何か考える必要があると思います。</p>	<p>パークセンターについては、休憩機能(ベンチ、テーブル、日よけ、雨宿り)・設備(水のみ、イベント用電源)・インフォメーション(掲示板、案内板)・等の要素を備えた施設を整備する方向で検討しています。</p>
<p>●ベンチやテーブルなどの休息施設、日よけ・雨よけ施設の設置</p> <p>・現在あるベンチやテーブルといった休息施設、熱中症予防や急な雨の時の雨宿りの出来る屋根のようなものは必要とされています。</p> <p>・パークセンターという施設のイメージが理解できませんが、がっちりとした施設ではなく、上記のような休息施設とパーゴラや木陰を組み合わせた気軽な休息コーナーの設置がなじむという意見も多く、パークセンターについて計画趣旨の丁寧な説明をしてください。</p>	<p>同上</p>
<p>5. 雑木林ブロック(E)</p> <p>●多彩な樹木、豊かな植生の保全と適切な手入れを</p> <p>・雑木林ブロックには、多彩な樹木や植物が見られます。整備の際は、十分に現況調査を行い、適切な手入れにより雑木林としてよい環境を保つことができるようにしてください。</p> <p>・Ⅱの1(樹木の良好な生育環境の確保や防犯面で一部間伐の必要性の意見も出ていますが、現状の樹木の状況や利用者の状況を十分に調査し、伐採による間引きだけではなく、剪定による対応なども含めた整備方法についての住民も含めて十分な検討をしてください。)については、特に雑木林ブロックでは重要であると思います。例えば、現在の樹木密度の低減としては、マテバシイの株立ちの整理などが有効と考えられます。また、雑木林西側沿いの通路については、テニスコート側の夾竹桃の剪定により高さを抑えることで圧迫感を低減することが可能でしょう。</p>	<p>基本的には、現在の雑木林を基に、現況調査を十分行い整理する樹木、剪定する樹木等選定し防犯上からも、より良い樹林に整備していきたいと考えています。</p> <p>なお、整備後は地域でも管理していただく仕組みも必要と考えています。</p>
<p>●休息スペースの検討</p> <p>・現在のパーゴラはしており、使われ方の問題もありますが、かつて鉄塔北側あたりにイス・テーブルがあり、ピクニック気分親子で楽しんだので、休息スペースの必要性やそのあり方を皆で検討してはどうでしょうか。</p>	<p>現在の老朽化した休憩施設については更新する予定でいます。設置位置や形状については今後の検討課題と考えています。</p>
<p>6. レストコーナー(F)</p> <p>●住宅市街地整備事業で計画されているバス停周辺のエレベーター設置との整合</p> <p>・「多摩ニュータウン諏訪・永山地区住宅市街地整備事業」整備計画図では、バス停周辺のエレベーター設置が示されています。現状を見ると公園側への設置の可能性が高いと考えられますが、エレベーター設置と合わせた整備の検討が必要ではないでしょうか。</p>	<p>現在の都道側へのスロープについては、バス停と離れているため、バス停近くへ変更する方向で検討しています。また、エレベーターについては、公園内への整備が予定されていますので、今後所管課との調整を実施していく考えです。</p>

<p>多摩市制40周年を記念し必要な再整備計画に賛成です。そのうえでとくに永山南公園の計画についての意見・提案です。</p> <p>1、駐車場を移す場合、車が駐車場に入ってくる通路が公衆トイレ横になりそうで、安全確保に十分な配慮を。この場所は駅方向に往復する歩行者が横断する場所で車も多く、事故も多くおこっている。横断歩道、信号設置を求める声が強いところ。駐車場移動を機に、ぜひ信号機設置を真剣に検討してください。</p>	<p>現在の駐車方法では危険なので、一つの案としてプレイロットの場所でご提案させていただきました。なお、その場合は歩行動線と交差する箇所は、ハンプ舗装等の障害で車の速度規制を検討しています。一方、現在の駐車場付近で高さ調整等により整備する可能性も検討していきます。</p> <p>信号機については、以前に警察とも調整(道路交通課)しましたが、設置は難しいとのことでした。</p>
<p>2、プレイロットの改修では水たまりができ遊具遊びが不便な時が多い。芝生にすれば改善すると思われるが、留意していただきたい。</p>	<p>水溜りができないように、排水設備を改修する方向で計画しています。</p>
<p>3、スロープの新設は賛成だが、バス停へはいまエレベーター設置運動が広がっており、市でも5年計画のなかに入れていく。住民の高齢化状況との関連ではエレベーター設置は本来喫緊の課題である。この点もふくんで計画を検討していただきたい。</p> <p>4、レストコーナーについては、図面では藤棚がなくなっているようだが、歴史あるものだし残して再整備してほしい。またここはサクラの花見場所でもあるので、花見が楽しめるような雰囲気づくりに資するレストコーナーになるようにしてほしい。</p> <p>5、近隣センター活性化との関係では、商店街が北向きのため冬は寒く人通りが一層なくなる問題がある。当初設計の大きなミスだと思うが、中期展望として商店街の向きや位置をどうするかがある。諏訪からゆりのき保育園までの動線を抜本的に見直し、商店街の位置を公園側に移動する問題も視野にいれての再整備に心掛けていただきたいとかがえます。</p>	<p>ご意見を踏まえ、設置箇所を決める方向で検討していきます。</p> <p>ご意見も参考に詳細を詰めていく考えです。また花見が楽しめるような雰囲気づくりも重要と考えています。</p> <p>商店街の移転については、今回の計画の中には入っていません。なお、公園としては商店街の活性化につながり、商店街と一体感が持てるような方向での整備を検討していきます。</p>

<p>IV. 永山北公園の整備計画（案）に対する意見</p> <p>1. 北公園に導入したい機能</p> <p>北公園は永山駅に近接しているにもかかわらず、樹林地が主体の公園で利用者も少なく、十分に活用されているとはいえない状況です。その立地条件を生かし、様々な人が利用できるような機能を新たに導入することも必要と思われる。</p> <p>例：中高生くらいの子どもたちが、いきいきと健康的に活動できる場が少ないのが現状であり、北公園にこのような学年を対象としたレクリエーション機能（バスケット、フットサル、スケートボード場、ヒップホップダンスの練習スペースなど）</p>	<p>本公園につきましては、永山駅の玄関口として駅利用者、周辺施設の従業員の憩いの場としての整備を計画していますので、スポーツ施設は予定していません。</p> <p>公園西側の樹林地帯は、現在の樹木を活かしつつも防犯上もなるべく死角の出来ない散策路等を計画しています。また、東側は駅への園路の拡張を行い、自転車と分離を図り安全な園路を整備し、芝生広場のような憩いの場を整備する方向で検討します。</p>
<p>2. 地下駐輪場の整備について</p> <p>多大な工事費を必要とする地下駐輪場の整備については様々な意見があります。ぜひ、これらの意見にも耳を傾けていただき、整備のあり方を再検討して欲しいと思います。</p> <p>●ベルブの駐輪場が利用しきれていないのに、有料の駐輪場となれば利用されないのではないか。その結果、周辺に不法駐輪が増えることにならないか。</p> <p>●北公園のなかに地下駐輪場を造らなくても、URの開発局の跡地や永山の管理事務所の跡地など、費用をかけないで使える土地もありそう。</p> <p>●多摩センター地区でやっているように、民間の有料駐輪場を駅周辺に何箇所か分散して設けるような方法がとれないか。</p>	<p>現在、多摩市駐輪場整備計画を策定中で、平成23年11月21日から12月12日までパブリックコメントを募集しています。</p> <p>その整備計画では永山駅周辺の駐輪場整備には2案あり、ご指摘の永山北公園に設置する案と永山駅駐輪場（ベルブ1階）の自転車用駐輪ラックを全て入れ替えて、使い易くすることにより収容駐輪台数を増やす案があります。（道路交通課 交通担当）</p>
<p>現在花壇のお世話をしています。</p> <p>現在の花壇は新しくなる遊歩道や広場のため取り壊されるとしても、是非どこかに花壇を作ってください。</p> <p>もし作っていただけるのなら、みんながよく通る通路側で陽当たりが良い場所をお願いします。水道が近いとなお助かります。</p> <p>また、大木の下は梅雨時葉のしずくで、根ぐされをおこしやすく、木の根が花壇の下から入り込むので避けてください。</p>	<p>整備にあたり現在の花壇は、一時撤去しますがアダプト団体等のご意見を伺いながら再整備する方向で検討します。なお、位置や構造、散水栓等については今後の詳細設計の中で調整し、決定したいと思います。</p>